

環境チェックレポート

(1)プロジェクト名

自動車部品の製造・販売事業

(2)実施場所

インド ハリヤナ州

(3)プロジェクト概要

自動車部品の製造・販売事業

(4)カテゴリ分類

カテゴリ「B」

(5)カテゴリ分類の根拠

本事業は、環境ガイドラインに掲げる影響を及ぼしやすいセクター・特性及影響を受けやすい地域に該当せず、環境への望ましくない影響は重大でないと判断されるため。

(6)環境許認可

本件はプロジェクト実施国における環境許認可取得は必要とされていない。

(7)汚染対策

大気、水質の計画値は、現地基準を満たしている旨、確認されている。

(8)自然環境面

本件サイトは、同国で指定している自然環境保護区には立地せず、またその周辺に特に環境に留意すべき地域はなく、また、本件サイト内に希少種等は存在しない。

(9)社会配慮面

本件サイトは工場団地内にあり、特段社会面で留意すべき事項はない事が確認されている。

(10)その他・モニタリング

本件では、大気、一般排水及び騒音についてモニタリングを行う予定。

以上

質問12. 環境影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト（例：既存設備のメンテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得）に該当しますか？

(Yes/No)

Yesの場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。
Noの場合、質問13以下にお答え下さい。

質問13. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか？

(Yes/No)

Yesの場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問14にお答え下さい。
Noの場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

- (1) 鉱山
- (2) 石油・天然ガス開発
- (3) パイプライン
- (4) 鉄鋼業（大型炉を含むもの）
- (5) 非鉄金属精錬
- (6) 石油化学（原料製造。コンビナートを含む）
- (7) 石油精製
- (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
- (9) 紙、パルプ
- (10) 有害・有害物質製造・輸送（国際条約等に規定されているもの）
- (11) 火力発電
- (12) 水力発電、ダム、貯水池
- (13) 送変電・配電（大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの）
- (14) 道路、鉄道、橋梁
- (15) 空港
- (16) 港湾
- (17) 下水・廃水処理（影響を及ぼしやすい構成要素を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの）
- (18) 廃棄物処理・処分
- (19) 農業（大規模な開墾、灌漑を伴うもの）
- (20) 林業、植林
- (21) 観光（ホテル建設等）

質問14. プロジェクトの規模（概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等）について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

土地 117,709 m²、建物 42,800 m²

電力消費量 3MW

環境影響評価は要求されていない。州の公害管理委員会の承認は取得済み。